

ルルブル・エコチャレンジ事業について（事業概要）

1. 目的

子供の生活習慣の乱れは、健康の維持や体力の増進に悪影響を及ぼすだけでなく、学習面でも大きな影響を及ぼすことが指摘されています。

そこで、親子で楽しみながらルルブル（しっかり寝ル・きちんと食ベル・よく遊ブで健やかに伸びル）の重要性を理解し、毎日実践することで、子供の基本的な生活習慣の定着を促進するとともに、各家庭でエコにつながる目標を立て、それを実践することで、エコ活動の大切さを伝える環境教育を行うことを目的とし、事業を実施します。

2. 対象者

宮城県内の年少児（3歳児）・年中児（4歳児）・年長児（5歳児）・
小学校及び特別支援学校（以下「小学校等」という）の低学年児童（1・2年生）

3. 実施主体

宮城県教育委員会（委託先：社会福祉法人宮城県障がい者福祉協会第二啓生園）

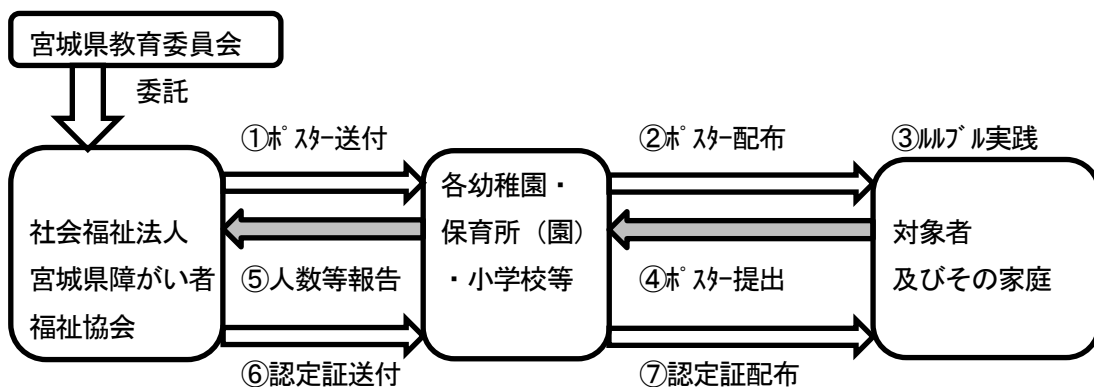
4. 実施期間

令和2年7月～令和3年1月11日（月）（裏面「ルルブル・エコチャレンジ事業（フロー図）」を参照）

5. 実施方法

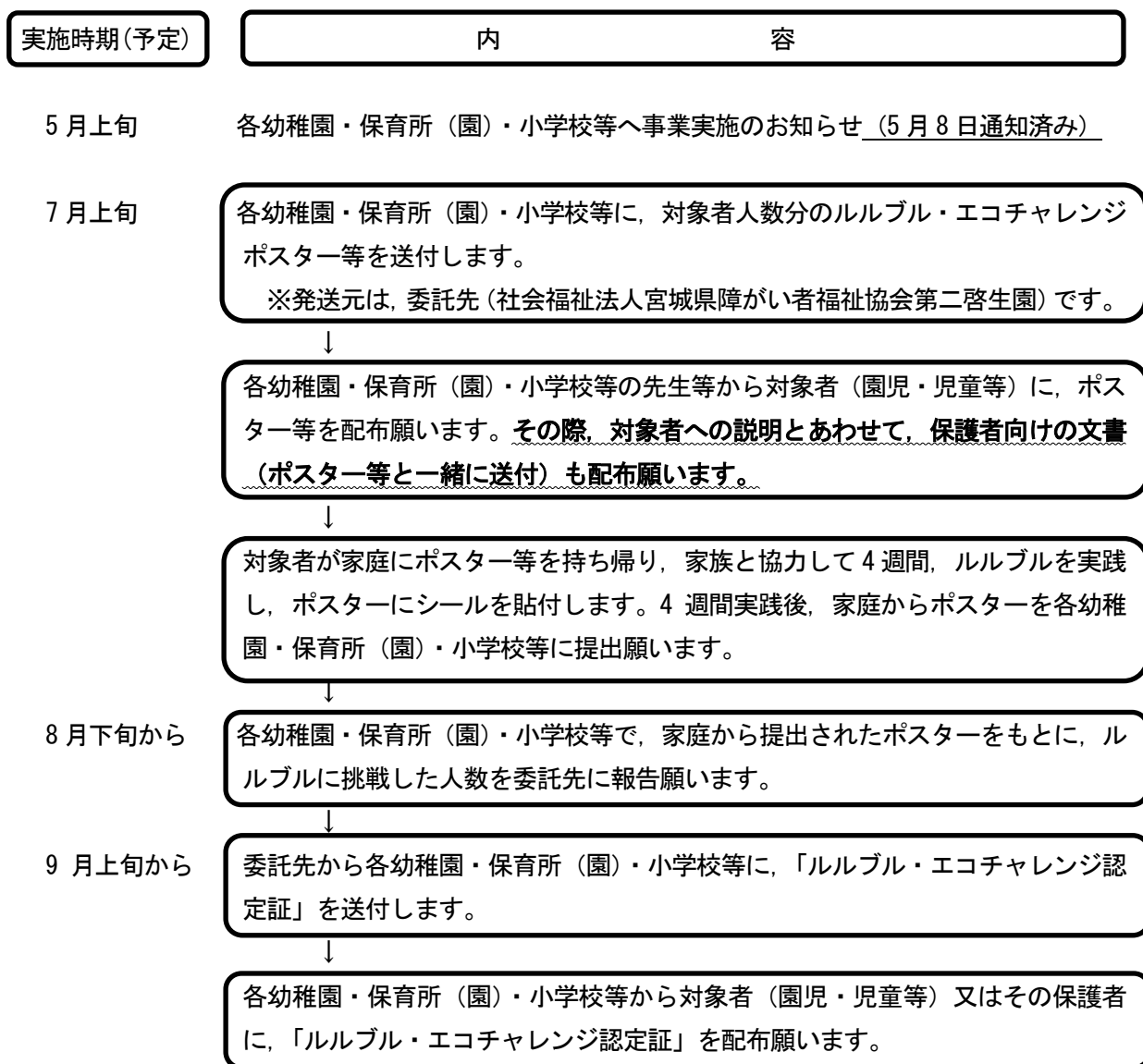
対象者は、ルルブルの重要性が記載された「ルルブル・エコチャレンジポスター」を活用しながら4週間、家庭でルルブルを実践してシールを貼り、各幼稚園・保育所（園）・小学校等に提出願います。

委託先は、各幼稚園・保育所（園）・小学校等からの実践人数等の報告に基づき、対象者の取組を認める「ルルブル・エコチャレンジ認定証」を、各幼稚園・保育所（園）・小学校等に送付します。



実施時期の目安：①～③…7～1月 ⑤…8～1月 ⑥…9月上旬から

ルルブル・エコチャレンジ事業（フロー図）



※1 保護者向けの文書は、別添文書を必要部数増刷するか、校（園）舎等に掲示する等により御活用願います。

※2 委託先のFAX番号及びメールアドレスは、別紙報告様式に記載しています。

なお、ルルブル・エコチャレンジ事業に取り組んだ総人数は、教育企画室のホームページ等で発表する予定です。

